禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B49

「中央職業能力開発協会編」

# 令和７年度 技能検定
# ２級 婦人子供服製造 学科試験問題
# （婦人子供注文服製作作業）

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法)］

1　ゴシックアンドロリータは、本来異なるゴシックとロリータの要素を結びつけた日本独自のファッションスタイルである。

2　ペザントルックは、農民の服装をイメージしたスタイルである。

3　リバーシブルコートとは、レインコートのことである。

4　オーバーオールやスモックは、仕事着には適していない。

5　レイヤードルックとは、重ね着のことをいう。

6　アセテートは合成繊維で、その原料はパルプである。

7　混紡や交織の布地にアイロンをかける場合、高い温度でかけることができる繊維の温度に合わせる。

8　網状の目に編まれた生地を、メッシュ生地という。

9　リブ編は、よこ方向の伸縮性が大きい。

10　ツレデ糸は、伸縮する布地の縫製に適している。

11　コンシールファスナーは、縫い目線と同じように目立たなく、すっきりとした仕上がりになる。

12　色の三属性とは、色相、明度及び彩度のことである。

13　黄緑色は、寒色である。

14　イレギュラーヘムラインは、裾線が水平・均一でないデザインである。

15　ボディコンシャスラインは、身体にフィットし、ボディラインをはっきり表したスタイルである。

16　一つのソケットから多くの電源をとる(タコ足配線)のは、火災の原因となることがあるので危険である。

17　サーキュラースカートは、スカート丈が長くなれば、裾回りも広くなる。

18　胸幅よりも背幅が狭い場合は、屈身体型である。

［A群（真偽法）］

19　ウェディングドレスやイブニングドレスを製作する場合、着丈は、靴を履いて測るのがよい。

20　ズワーヴスカートは、花びらのような形の布を腰に巻きつけた、巻きスカートの一種である。

21　袖付けがあるアームホールの寸法は、ノースリーブのアームホールの寸法よりも常に小さくなる。

22　テーラードスーツは、立体裁断で製作することができない。

23　布の厚さが同じであれば、織目が粗いものほど、いせ込みがしやすい。

24　ニット類は伸びやすいため、選定する接着芯地はハードタイプのものにするとよい。

25　アイレットステッチは、はと目穴を中心にしてかがる手法である。

［B群（多肢択一法）］

1　西洋衣服の変遷として、適切なものはどれか。

| | 【古】 | → | | → | 【新】 |
|---|---|---|---|---|---|
| イ | ゴシック | → | ルネサンス | → | バロック |
| ロ | ロココ | → | バロック | → | ルネサンス |
| ハ | バロック | → | ルネサンス | → | ゴシック |
| ニ | ゴシック | → | バロック | → | ルネサンス |

2　ロンパースに関する記述として、適切なものはどれか。

イ　上着とブルーマースが一続きになっているもの
ロ　ウエストから足先までのズボンのような履き物
ハ　胸当ての付いたズボン
ニ　丈が長めのゆったりとした上着

3　アフタヌーンドレスの着装に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　昼間の礼装として着用する。
ロ　一般に、デザイン・素材とも、ドレッシーなものがふさわしい。
ハ　シューズは、サンダルタイプのものを選ぶ。
ニ　イブニングドレスと比較して、やや控えめなものがよい。

4　日本産業規格(JIS)において、セータ・シャツ類に分類されていないものはどれか。

イ　カーディガン
ロ　ワイシャツ
ハ　ブラウス
ニ　トレーナ

5　ナイロンに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　熱可塑性に優れている。
ロ　紫外線に弱く、黄変や強度の低下が生じることがある。
ハ　繊維の中で、最も軽い。
ニ　摩擦や折り曲げに対して強い。

6　縫い糸の撚り方に関する記述として、適切なものはどれか。

イ　縫い糸には、Z撚り糸とS撚り糸がある。
ロ　ミシン糸は、S撚りである。
ハ　手縫い糸は、Z撚りである。
ニ　縫い糸の撚り方向は、一般に、下撚りの方向を示す。

［B群（多肢択一法）］

7　次の本縫いミシン糸のうち、一般衣料用として最も多く使用されている番手はどれか。

イ　40番手
ロ　60番手
ハ　80番手
ニ　100番手

8　次のうち、繊維を合成樹脂等の接着剤によって結合し、布状にしたものはどれか。

イ　ハイモ
ロ　不織布
ハ　パンピース
ニ　オーガンジー

9　副資材に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　ダッフルコートなどに多く用いられる、釣りに使う「浮き」の形に似たボタンを、トグルという。
ロ　サーペンティーンブレード、リックラック及びウェーブブレードは、いずれも蛇腹状のもので、衣服や帽子などの縁飾りに用いる。
ハ　貝ボタンは、真珠をボタンとして用いたものである。
ニ　樹脂製のファスナーは、色の展開が豊富である。

10　次のうち、イギリスのある学校の制服として着用されたものはどれか。

イ　ズワーブジャケット
ロ　イートンジャケット
ハ　ページボーイジャケット
ニ　リーファージャケット

11　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

パニエは、スカートを広げるための腰枠形式の下スカートであり、(　　)世紀に西洋の婦人の間で流行したもので、その形が鳥かごに似ていることからパニエと呼ばれた。

イ　14
ロ　16
ハ　18
ニ　20

12　次のうち、起毛ウールでないものはどれか。

イ　モッサ
ロ　ベロア
ハ　シャギー
ニ　サージ

［B群（多肢択一法)］

13　注文服の製作方法に関する記述として、適切でないものはどれか。
イ　作製したパターンを生地で裁断して組み立て、顧客に合わせて修正する。
ロ　完成した製品を、工業用ボディに着せて修正する。
ハ　1着ごとに裁断するため、必要な素材の用尺は長くなる。
ニ　衣服を購入する顧客がデザインを決めた後、製作にとりかかる。

14　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。
たすきじわは、(　　)の人に多く出やすい。
イ　いかり肩
ロ　なで肩
ハ　屈身体
ニ　反身体

15　次のうち、スカートの採寸に必要としない箇所はどれか。
イ　ヒップ
ロ　ウエスト
ハ　股上
ニ　丈

16　基本原型を作製するに当たり、適切でないものはどれか。
イ　採寸は、洋服の上から測る。
ロ　バストは、胸の最も高い位置を通るようにメジャーを水平にまわして測る。
ハ　ウエストは、ウエストテープの位置を測る。
ニ　ヒップは、最も高い所を水平にひとまわりして測る。

17　次のうち、クリスチャンディオールが発表したスタイルでないものはどれか。
イ　トラペーズライン
ロ　チューリップライン
ハ　Hライン
ニ　アローライン

18　次のうち、普段着に用いるエプロンに適している素材はどれか。
イ　ナイロン
ロ　綿
ハ　ウール
ニ　レーヨン

［B群（多肢択一法）］

19　次のうち、胸ぐせを取るダーツにならないものはどれか。

イ　ショルダーダーツ

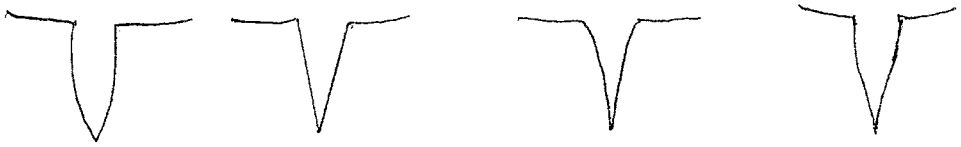
ロ　アームホールダーツ

ハ　エルボウダーツ

ニ　サイドダーツ

20　次のうち、腹部が出ている人における前スカートのダーツの書き方として、最も適切なものはどれか。

イ　　ロ　　ハ　　ニ



21　裁断に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　ストライプ柄の線と線の真ん中に、前中心線・後ろ中心線・袖山線を合わせて裁断する。

ロ　ピンタックが多いパーツの場合、タック分量を考慮して粗裁ちし、タックの縫製後に正裁ちする。

ハ　ストライプ柄やチェック柄の場合、必ず左右対称になるように裁断しなければならない。

ニ　裁断の前工程で縮絨や地直しを怠ると、縫製後に型崩れや縮みが生じることがある。

22　ブラウスの仮縫いを行うときの注意点として、適切でないものはどれか。

イ　肩の傾斜が合っている。

ロ　全体的にバランスが良ければ、動作の運動量を必要としない。

ハ　側面から見て、バストライン、ウエストライン及び裾線が水平になっている。

ニ　地の目が、それぞれの部分において正しく通っている。

23　ジャージ地の裾始末において表にひびかない方法として、最も適切なものはどれか。

イ　三つ折りにして、ミシンをかける。

ロ　バイアステープを付け、奥まつりをする。

ハ　ロックミシンをかけ、奥まつりをする。

ニ　二つ折りにして端ミシンをかけ、まつりぐけをする。

［B群（多肢択一法)］

24　色が異なる布を数枚重ねて、上から順にハサミで布を切り、折ってまつっていく技法はどれか。

イ　コード刺繍
ロ　モラ
ハ　キルティング
ニ　ミラーワーク

25　次のうち、針孔がないものはどれか。

イ　まち針
ロ　和針
ハ　メリケン針
ニ　ミシン針